

令和7年度農業知的財産保護・活用等支援事業
「ワークショップ『自分』らしさを認識して
経営資源としての『農水知財』を再発見しよう！』

令和7年度農業知的財産保護・活用等支援事業の一環としてワークショップを開催するにあたり、農業知財に関心のある皆様へご受講者募集の案内をします。

1 セミナー・ワークショップの概要

「自分らしさ」を認識し、目指すべき目標を考えるとともに、自らが持っている農業知財を再発見し、目標達成に向けたアクションプランを策定する、セミナー・グループワークを実施します。

2 日程

令和7年12月8日（月）13時～17時

3 開催場所

航空会館 地下1階 B101号室（東京都港区新橋1-18-1）

4 募集対象及び人数

基礎セミナー受講者や農業知財に関心のある方を主な対象として、30名程度。

5 プログラム

(1) 講義 「ありたい姿を実現するために」

近藤 泰祐 講師

(講師紹介)

(一財) 知的財産研究教育財団 知的財産教育協会 事業部長

(一社) 日本知財学会 経営デザイン分科会代表幹事

1994年 岡山大学法学部卒業、2020年 金沢工業大学大学院イノベーションマネジメント研究科修了（MBA）。

1996年大手通信教育企業に入社。2003年より、知的財産教育協会の設立、民間検定である知的財産検定の創設に参画。2008年の国家検定（知的財産管理技能検定）への移行に携わる。現職として、検定試験の普及・運営、知的財産管理技能士会の運営、知的財産アナリスト認定講座等の人材育成事業を担当。2018年の経営デザインシートの公表後、その普及推進のため日本知財学会内に経営デザイン分科会を設置し、代表幹事を務める。2020年から内閣府の価値デザイン経営WG委員に就任。2022年には特許庁の中小企業の「デザイン経営×知財」研究会の委員に就任。以降、デザイン経営の普及活動にも取り組んでいる。

(2) ペアワーク 「自分らしさの深掘り（達成したいことは何？）

(3) 講義 「無形資産の棚卸しとしての「知財活動」

中山 俊彦 講師

(講師紹介)

1974年生まれ。東京大学法学部卒。4年半の金融機関勤務を経て2001年知財業界へ。

2004年弁理士登録。2012年独立し「あさかぜ特許商標事務所」を設立。ブランド保護に資する知財戦略を提案しつつ、商標出願の代理3,000件以上。2019年には日本弁理士会農林水産知財対応委員会委員長を務めるなど、農水分野における知財の保護活用支援も積極的に行う。

- (4) ペアワーク 「農水知財」の発見（使える経営資源は？）
- (5) 個人ワーク 「アクションプランの策定」

（参考）昨年受講された方々の声

「自社の保護すべき権利とは何かを会社として考えるきっかけとなった。」

「このセミナーをきっかけに、専門家に相談してみたいと思った。」

6 申し込み

- ・募集期間：令和7年10月27日（月）～11月21日（金）
- ・受講希望者は、直接下記申込み先に申込みください。
当協会申込み先着順で受講者を選定し、定員に達しましたら申し込み受付を終了いたします。
尚、グループワークの都合もあり、受講確定後のキャンセルはご遠慮願います。

7 参加費

参加費は無料ですが、旅費等は受講者負担となります。

8 その他

基礎セミナー受講者及び当該セミナー受講者を主な対象者として、ケーススタディによるグループワーク及び講師講評を取り入れた対面式セミナーを2月に開催する予定です。

詳細につきましては、改めてご連絡差し上げますが、こちらもぜひ申込みいただきたく、よろしくお願い申し上げます。

9 問い合わせ先

公益社団法人農林水産・食品産業技術振興協会

イノベーション事業部 永田・杉山・工藤

電話 03-3509-1161

月曜～金曜 10時～17時（正午～13時を除く）

10 申し込み

当協会HP若しくは下記URLより協会主催イベント画面に入っていただき、「令和7年度農業知的財産保護・活用等支援事業「ワークショップ『自分』らしさを認識して経営資源としての『農水知財』を再発見しよう！」より詳細を確認いただいた上で、受講申し込みフォームに必須事項を記入し、お申し込み願います。

<https://www.jataff.or.jp/news/seminar/index.html>

以上